青森県立三沢高等学校　　令和2年度 第3号

生徒支援部通信

◎各種大会で三沢高校生大活躍！

団体競技

写真部	県高校総合文化祭写真部門		最優秀学校賞
バレーボール部(女子)	春の高校バレー県代表決定戦		第３位
弓道部(女子)	秋季県高校弓道大会		第４位
ソフトテニス(男子)	県新人戦		ベスト８
ソフトテニス(女子)	県新人戦		ベスト８
ソフトボール	県新人戦		ベスト８

個人競技

弓道部	女子	東北高校弓道選抜大会	第５位	須藤愛(2-4)
	女子	秋季県高校弓道大会	第１位	須藤愛(2-4)
	男子	秋季県高校弓道大会	第４位	中村元(2-1)
陸上部	女子	県高校新人選手権　5000ｍW	第２位	田中葵(2-6)
	女子	県高校新人選手権　1500m	第６位	苫米地美咲(1-4)
	女子	県高校新人選手権　4×400m	第６位	小田菜那子(2-3)、鶴ヶ崎愛羅(2-6)、田中穂摘(1-3)、山本娃綾(1-3)
写真部	県高校総合文化祭写真部門		優秀賞	三枝海渡(2-5)（全国高総文出場）
	県高校総合文化祭写真部門		優良賞	鈴木咲空(1-4)
	県高校総合文化祭写真部門		優良賞	新井奏鳳玖(1-1)
	県高校総合文化祭写真部門		優良賞	木村捺美(2-2)
放送部	県高校総合文化祭アナウンス部門		優秀賞	江渡真奈(2-6)（全国高総文出場）
	県高校総合文化祭朗読部門		優秀賞	寺嶋真来(2-4)
文芸・英語部	県高校総合文化祭文芸部門	詩の部	優秀賞	林　華(3-4)
	県高校総合文化祭文芸部門	詩の部	優良賞	吉良楓華(3-4)
	県高校総合文化祭文芸部門	詩の部	優良賞	村﨑翠莉(2-4)

弓道部 須藤　愛さん(2-4)から一言

東北大会で仲間の大切さと自分の未熟さを思い知らされました。

「前に立つ仲間へつなげ、悪い流れは断ち切るんだ」

そのことだけを考えて引いた私は、東北大会で知らぬ間にひとりであることに不安を覚え、体が守りに入っていました。

決勝戦の２本目を外したあの瞬間と、５位６位決定戦で感じた会場の雰囲気は決して忘れません。

個人としての実力に課題を見つけることができた今、次の目標へ向けて己を磨き続けようと思っています。

写真部 三枝海渡さん(2-5)から一言

今回個人では全国大会出場、団体では写真部創部以来初の最優秀学校賞を受賞することができてとても光栄に思います。今年の写真部は去年よりも、三沢漁港や八戸へ撮影に行きました。様々な活動を通して自分たちの技術を磨き上げ、高総文に向けて一直線でした。

今回、自分の入賞もうれしいですが、何よりも他の部員もたくさん入賞してみんなで勝ち取ったことが一番うれしいです。来年も入賞めざし頑張っていきます！

放送部 江渡真奈さん(2-6)から一言

今回の高総文は取材先の方々の気持ちや雰囲気をそのまま伝えることを大事にしました。

原稿の構成や読み方を試行錯誤して大会一週間前にやっと完成することができました。緊張で本番中の記憶はほとんどありませんが、読み終わった直後はとてもやりきった感じだったのを覚えています。

次の大会では「読む」のではなく「会話をする」ことを目標に日々の発声練習から頑張っていきます！

陸上競技部 田中　葵さん(2-6)から一言

私のこの一年の目標は東北大会に行くことでした。今年はコロナウイルスの影響で思うような練習ができず、タイムもなかなか伸びませんでした。よって春先には変に焦り、悩むことも多かったです。

でも私の練習を指導してくださっている小林先生とやってきた練習を信じた結果、県新人戦で東北大会の切符を勝ち取りました。

初めての東北大会ではレベルの高い選手と一緒に競技ができて良い経験になりました。今年の冬季練習を乗り切って来年は東北大会で入賞できるよう頑張りたいです。

文芸・英語部 林　華さん(3-4)から一言

若者特有の卍巴のような葛藤について考え書いたものが今回入賞した詩です。「自分にしか書けないものを」が作品を作る際のモットーで、これを胸に数多返りつつ作ってきました。３年間書き続けて最後に結果が出る。まさに有終の美ですね。この賞を取ることができたのは、私の力だけでなく、支えてくれた部員のみなさん、日山先生、先川原先生、柴崎先生のご恩です。ありがとうございました。これからも自分らしい作品を作り続けたいです。